

令和２年４月定例教育委員会会議録（質疑等）

議決日：令和２年４月24日

○教育委員 ●事務局職員

議案等	件 名	質問者及び答弁者
専決第１号	茨城県立学校の教育職員の業務量の適切な管理に関する規則制定の専決について【承認】	
(主な質疑等の内容)		
○ 国の指針に基づき上限が設けられたことは一歩前進である。実効性の確保をお願いしたい。		川上委員
○ 運用管理をしっかりとお願いしたい。		内藤委員
専決第２号	令和２年度茨城県教科用図書選定審議会委員の任命及び委嘱の専決について【非公開】【承認】	
第１号議案	令和２年度茨城県一般会計補正予算案に対する意見について【可決】	
(主な質疑等の内容)		
【少人数教育充実プラン推進費について（義務教育課）】		
○ 夏休みにおいて補習等を行うための非常勤講師の経費を予算計上していただけるのは、学校現場からしてはとても助かり、素晴らしい補正予算案と考えている。 一方で、予算は確保したものの、非常勤講師が未配置となっている学校があると同っているが、現在の非常勤講師の配置の状況（少人数教育に限らず全体も）についてご教示いただきたい。		江原委員
● 非常勤講師の未配置は、水戸地区、県南地区の都市部に見られるが、昨年度に比べ、減少している。		石塚人事担当課長補佐（義務）
○ コロナウイルス感染症関連の対策として、非常勤講師配置以外に補正予算はあるのか？既に規定予算で対応しているのであれば、ご教示いただきたい。		内藤委員
● 小学校１年生から中学校３年生までについては、教科書に沿って国語・算数数学・理科・英語の学習をすることのできる授業動画の「いばらきオンラインスタディ」を配信し、児童生徒の学習支援に活用している。 また、スクールカウンセラー等を配置し相談体制を整備している。		栗山義務教育課長
【県立学校運営費について（財務課）】		
○ 現在の状況が続くと、夏期休業中に補習等を行う必要が生じ、その場合クーラーの使用料等の増加が見込まれるが、予算の確保はできているのか？		内藤委員
● 予算の確保はできている。例えば、職員の出張が例年に比べ、大きく減少することが予想され、その財源を充当することが考えられる。万が一、不足する場合は、最終補正予算で対応する。		財務課財務担当
【その他予算に関すること】		
○ SNS活用相談事業の相談状況について教えていただきたい。 また、本事業は、今年度5/20まで拡充されたと思うが、臨時休業等による子どもたちの生活の変化や様々な不安等を考えた時、延長も必要と思われるので、是非検討していただきたい（必要であれば予算措置を）。		江原委員
● 今年度第Ⅰ期は、４月１日から４月20日までの20日間開設し、153件の相談に対応したところ。うちコロナウイルス関係の相談は３件であった。 また、24時間子ども相談窓口である「子どもホットライン」では、４月１日から４月17日までの間に、269件の相談に対応し、うちコロナウイルス関係の相談は41件であった。 相談体制の充実が必要であることから、SNS相談については、第Ⅱ期は５月１日から５月20日まで、第Ⅲ期は８月10日から９月18日まで開設を予定しているが、その間に当たる５月21日から８月９日までの81日間について、相談期間を拡張する方向で急ぎ準備しているところである。		栗山義務教育課長
第２号議案	令和２年度茨城県教科用図書選定審議会に対する諮問事項について【可決】	
(主な質疑等の内容)		
○ 学校の臨時休業が長引く可能性があり、遠隔授業やe-learningのできる環境整備に力を入れてもらいたい。		川上委員
第３号議案	茨城県奨学資金貸与条例施行規則等の一部改正について【可決】	
(主な質疑等の内容)		
・ 特になし		
その他１	令和元年度市町村立学校及び県立学校教職員の教員評価及び人事評価結果の概要について【非公開】	
その他２	令和元年度教育庁及び学校以外の教育機関職員の能力評価結果の概要について【非公開】	

※非公開の議案等については、会議録は公開されません。